

(公 印 省 略)
令和 8 年 6 月 2 5 日

川西市議会議長
大矢根 秀 明 様

厚生文教常任委員長
田 中 麻 未

委 員 会 報 告 書

本委員会に付託の事件は、審査の結果、別紙のとおり決定したので、会議規則第 1 0 1 条の規定により報告します。

厚生文教常任委員会における審査の経過と結果について（審査日：令和８年６月１８日）

１．議案第４４号 川西市福祉医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案の概要

本案は、兵庫県福祉医療費助成制度において、高齢期移行者の所得要件の基準が変更されることから、本市の医療助成制度と整合を図るため条例の一部を改正しようとするもの。

質疑の概要

問 今回の条例改正により、高齢期移行助成制度の医療費助成対象外となる方の所得制限が引き上げられると認識しているが、新たに受給の対象となる人数や影響額について伺いたい。

答 条例改正後における高齢期移行助成制度の総受給者数は５４人となり、所得制限の引き上げにより新たに受給者となるのは４人である。また、影響額については、前年度実績に基づく１人当たりの平均扶助費は７万６０００円ほどであることから、４人で３０万円程度と見込んでいる。

特記事項 なし

審査結果 原案可決（全員賛成）

２．議案第４５号 川西市こども教育基金条例の制定について

議案の概要

本案は、本市における子どもの教育環境の充実を図ることを目的とし、川西市こども教育基金を設置するため、新たに条例を制定しようとするもの。

質疑の概要

問 こども教育基金を設置するに至った経緯や、基金を活用するに際しての市の考えを伺いたい。

答 この基金については、１億円の寄付をいただいたことから、寄付者の意向が具体的に見える形にしたいと考え、同基金を設置しようとするものである。

答 基金の活用については、子どもの教育環境の向上に使ってほしいとの寄付者の意向を踏まえて、子どもが主体的に学ぶ環境づくりに役立てていきたいと考えている。

問 同基金は、寄付者の意向に沿って学校教育環境の向上に資するものに限定して使用すると理解して良いか。

答 寄付金は、学校教育環境の向上に資する取組に使ってほしいという寄付者の意向を

踏まえ、当面は当該取組に対して使用する予定であるが、今後の活用方法については幅広く検討していきたい。 問 本条例の制定後、同基金の設置目的等について市民へ周知すべきであると考えますが、その方策について伺いたい。 答 市ホームページや広報誌等に掲載し、同基金について市民に広く情報発信を図りたいと考えている。
特記事項 なし
審査結果 原案可決（全員賛成）

3. 議案第46号 令和8年度川西市一般会計補正予算（第1回）のうち

議案の概要 第1表 歳出第10款教育費。
質疑の概要 （1）第1表 歳出 ①第10款 教育費 問 学校教育支援事業の備品購入費として600万円を追加補正している点について、購入する備品の詳細等を伺いたい。 答 パイロット校2校に対して、書棚等の什器やICT機器の整備などを実施する内容で検討している。なお、当該整備にあたっては、子どもたちの意見も踏まえて検討していきたい。
特記事項 なし
審査結果 原案可決（全員賛成）

4. 議案第47号 令和8年度川西市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）

議案の概要 本案は、今後の事業進捗に対応するため、補正が必要となる費用を追加しようとするもの。
質疑の概要 問 介護保険総務管理事業の負担金、補助及び交付金において、市内介護事業者に対するケアプランデータ連携システム導入促進補助金として850万円を追加補正している点について、当該補助による介護事業所の負担軽減に係る市の見解や事業者等への周知方法を伺いたい。 答 ケアプランデータ連携システムは、従来、事業所間において紙で交換していたデー

タを電子化することにより、事務負担の軽減が図れるものと考えている。また、当該補助については、市ホームページのほか、かわにしサポートナビを通じて事業者等に広く周知することに加え、川西市介護保険サービス協会や兵庫県介護支援専門員協会などと連携しながら事業者への普及啓発に努めたい。

問 本補正は、県のケアプランデータ連携システムの活用促進モデル地域づくり事業補助金を活用して実施する事業を計上しているとの説明があったが、当該補助金に係る県予算の概要や、当初予算に計上されなかった理由を伺いたい。

答 兵庫県内では1市町当たり850万円を上限に、本市を含め7市町に交付されると聞いている。

答 当該補助金の申請に当たっては、令和8年2月17日に県から意向調査があり、その後、3月末に事業の実施に係る計画書を県へ提出したことから、当初予算の計上には間に合わなかったものである。

特記事項 なし

審査結果 原案可決（全員賛成）